

令和4年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市立大宮図書館
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市大宮区吉敷町1丁目124番地1</p> <p>②施設の設置目的 地域の知の拠点として、市民のみなさまに必要な資料を提供することで、教養、調査研究、レクリエーション等に寄与する</p> <p>③施設の概要 延床面積:4,084㎡ 文化施設・その他:展示スペース、研修室、研究席、学習支援室、ステップリビング</p>
(3)指定管理者	大宮クロスポイント株式会社
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和元年5月7日～令和21年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和2年度 248,030千円 令和3年度 248,030千円 令和4年度 248,030千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 ・来館者数 741,889人(前年度 677,486人) ・貸出者数 259,358人(前年度 260,573人)</p> <p>◇業務実施状況 ・図書館機能部分運営業務(資料の貸出等) ・交流機能部分運営業務(文化施設の貸出等) ・什器備品維持管理業務</p> <p>②その他の業務 ＜図書館機能部分運営＞ ・文学資料コーナーの企画展示 ・保育士による図書館利用者向け無料託児サービス ＜交流機能部分運営＞ ・月1回の市民参加の自主講座(盆栽教室、椅子ヨガ教室等) ・テーマ別のビッグイベント(オープニング記念コンサート、大宮夏祭り写真展等)</p>
(6)収支状況	<p>①収入 ・利用料金収入 1,119千円 (前年度924千円) ・指定管理料 248,030千円 (前年度248,030千円)</p> <p>②支出 ・人件費157,480千円 (前年度 153,461千円) ・事務費 25,963千円 (前年度 26,087千円) ・事業費 31,365千円 (前年度 33,310千円) ・その他 24,338千円 (前年度 26,803千円)</p>

(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・7/23 利用者の意見を反映し、CD視聴機ブース2台のうち1台にスツールを設置。 ・8/26 利用者の図書館に関する基本的な問い合わせが多いため、大宮図書館HP>ご利用案内><よくある質問>ボタンを追加。ボタン押下するとさいたま市図書館HP>よくある質問集に遷移する。 ・9/29 利用者よりインターネットコーナーPCのブラウザの新しいタブが開かない旨の意見。設定変更対応。
(8)その他	

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
児童サービスの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・あかちゃんおはなし会、小学生向けお話し会の実施。 ・調べる学習おたすけ講座、大宮アルディージャ・大宮アルディージャ VENTUSの現役選手による絵本の読み聞かせなど児童向け行事の実施。
文学資料コーナーの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・大西民子、大宮ゆかりの文学者など2か月サイクルで企画展の実施。 ・大宮図書館HPに文学資料コーナーページの新設、過去の企画展目録等アーカイブ化の運用。 ・文学ボランティア募集、活動開始。 ・文学資料コーナー関連事業、活動について毎日新聞、埼玉新聞等各種メディアで計10回以上、取り上げられる。
子育て支援サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・育児コンシェルジュの配置 ・保育士による図書館利用者向け無料託児サービスの実施 ・子育て支援コーナーの開設 ・年2回大宮南公民館で、子育て世代向けに手遊び、絵本のよみきかせを行う「ふれひよこ講座」を開催。
ビジネス支援サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・日本政策金融公庫の職員による創業相談、創業相談TIME、創業相談ウィークや創業ベンチャー支援センター埼玉による女性のためのプチ起業セミナーの実施 ・年6回のビジネス関連展示の実施
スタッフ向け研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンス研修、学芸員研修、著作権研修などスタッフの年間研修回数76回実施、研修受講者延べ105人。
交流機能部分でのイベント実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「芸術(Art&Music)」、「スポーツ(Sports)」、「生活(Life)」、「文化と歴史(Culture&History)」をテーマとした大型イベント(年4回)及び市民参加の自主講座(月1回)については、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を万全に行った上で、予定通り開催した。大型イベントについては、年4回のところ5回、自主講座については、年12回のところ、オンライン講座3回を含め、計18回実施した。

3 評価

(1)指定管理者による評価

【図書館機能部分】

●2022年度は通常の開館時間9:00～21:30で360日開館。新型コロナウイルス感染拡大対策として、閲覧席は1/2程度間引いた状態、土日祝日の窓際閲覧席は1回170分利用の座席券配布をしていたが、3/25より窓際閲覧席、スタディコーナー、スツールは通常席数(一部対面となる席のみ引き続き間引いた状態)とし、窓際閲覧席の座席券を廃止するなど対策を緩和した。

●文学資料コーナー企画展、児童イベント等、テレビ、ラジオ、新聞などメディアでの発信は18回、図書館雑誌11月号では「郷土ゆかりの歌人大西民子の顕彰活動について」を学芸員が執筆、掲載されるなど幅広い方々に大宮図書館をアピールできた。

●大宮図書館Twitterで図書館に関する情報、話題、イベント、新刊情報など計325件発信。

●定例イベント(あかちゃんおはなし会、にちようのおはなし会、託児サービス、育児コンシェルジュ)計149回の実施、一般、児童、文学資料コーナー、ビジネス等特別イベントは76回実施した。

●文学資料コーナーでは特別展示を含む7回の企画展示を開催、大西民子の自筆資料など活用し、多くの方々に大宮で活躍した歌人大西民子を知ってもらう機会を創出できた。第14回企画展「埼玉の歌人たちー短歌への八つの想いー」では埼玉歌人会とコラボし、企画展の開催期間中に、展示された歌人の作品や経歴についての講演を4回にわたり開催した。

●ビジネス支援では、創業相談TIMEなど日本政策金融公庫の職員による創業相談のほか、マネープランと金融商品の基礎知識、結婚生活の法律セミナーなど暮らしに役立つイベント、セミナーを開催した。

●他の機関との関連事業を多数行った。

・「フレイル相談会」協力:年金医療課、国民健康保険課。大宮区高齢介護課、地域包括支援センター白菊苑・春陽苑

・大宮アルディージャ・大宮アルディージャVENTUSの現役選手による絵本の読み聞かせ

・大宮アルディージャVENTUSの選手・スタッフを窓際閲覧席の席と席の間でパネルで紹介し、3Fメインの展示スペースでおすすめ本やサッカー関連資料を展示

・知りたい!造幣のこと ～造幣博物館連携イベント～

・大宮図書館ドキュメンタリーカフェ「見えた 何が 永遠が ～立花隆 最後の旅～」NHKと連携して、メイン会場・東京都文京区立小石川図書館とサテライト会場をリモートで繋いで行うトークイベント

・「第10回さいたま子ども短歌賞」優秀賞展示生涯学習振興課とコラボ

●閉架書庫電動自動棚の定期点検を実施した。

【交流機能部分】

●昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を万全に行ったことで、クラスターを発生させることなく、臨時休館日以外の開館時間において、支障をきたすことなく運営をすることができた。

●大型イベント及び自主講座についても、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を万全に行った上で開催した。大型イベントは5回、自主講座は、オンライン講座3回を含む計18回実施した。

●さらに今年度は、昨年度から配信開始しているオンライン講座「おやこでありがとう」を補完するかたちで、スタッフが講師となり、対面でのワークショップ形式の講座を8月2回、10月1回、12月1回計4回実施した。

●什器備品に関し、運営に支障がきたさぬよう、保守、清掃、経常的修繕等を適宜実施した。

●尚、3/25より学習支援室の座席数を60席→120席に復帰した際、室内に大型空気清浄機を2台設置した。

●氷川の杜ひろばについては、下記の運営を行った。

《大宮図書館主催事業》

・5/14(土) 大宮図書館移転開館3周年記念イベント 音楽で巡る世界一周旅行／安保美希ピアノ&トークショー

・1/8(日) 2023年新春コンサート(25弦箏&ヴァイオリン&電子ピアノ&サクソ)

《デジタル改革推進部様》

・氷川の杜ひろばの一部をマイナンバー申請サポート等業務窓口として貸出(2022/3/1～2023/3/31→5/31→9/30まで延長)

《農業政策課様》

・市内産農産物の即売会実施のため氷川の杜ひろばの一部貸出(月1回:2021/10/25～)

[実施日]4/25(月)、5/23(月)、6/15(水)、7/20(水)、8/22(月)、9/26(水)、10/12(水)、12/7(水)、12/19(月)、1/11(水)、2/20(水)、3/20(月)

《総務課様》

・住民税非課税世帯等臨時特別給付金に係る相談窓口の設置のため一部貸出(7/6～7/15)

・大宮区防災訓練を実施するため一部貸出(10/14～10/15)

《地域商工室様》

・「2022中山道まつり」神輿等の展示のため一部貸出(7/31～8/7)

《コミュニティ課様》

・中山道大宮宿の紹介展示ため一部貸出(7/15～7/28)

《資源循環政策課》

・10/30開催「食品ロス削減全国大会inさいたま」の周知のため、ポスターやチラシ等の掲出を行うため一部貸出(10/3～10/29)

《広域道路推進室様》

・核都市広域幹線道路(埼玉新都心線～東北道付近)地元検討会資料をパネル展示し、市民へ情報発信するため一部貸出(2/13～3/31)

(2)さいたま市の評価(評価担当課:教育委員会 中央図書館 管理課)

総合評価 (B) ※A～D

1. 項目別の評価

(1)「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

- ・多くの方が図書館に来ていただけるよう、様々なイベントを企画し、実施していた。
- ・新聞等のメディアの取材やTwitterの活用により、情報の発信にも積極的に取り組んでいた。
- ・他機関との連携により、利用促進を図っていた。

(2)「経費の削減」

- ・計画的かつ効率的な執行を図り、適正に履行された。

(3)「適正な管理運営の確保」

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止については、図書館共通の対策マニュアルに従い、対策を適切に行っていた。

2. 総合評価

事業計画書や協定書に従い、年間を通じ、適正に運営が行われている。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

- ・今後も適正かつ安全な施設の管理運営を継続すること。
- ・利用者の目線に立ってニーズの把握を行い、利用者満足度の向上を図ること。